

第 5 章

保健予防業務関係

第5章 保健予防業務関係

1 感染症予防対策

感染症の届出等や施設等における集団発生時には、積極的疫学調査、保健指導等を実施し、感染症のまん延防止に努めた。定点医療機関からの報告により感染症の発生状況を収集し、管内市町医療機関等に情報を還元している。

(1) 感染症の届出状況と積極的疫学調査 (平成25年1月1日～12月31日,単位:件)

病名	届出件数	疾患名	疫学調査数	検査依頼数
一類感染症				
二類感染症	17	結核12・潜在性結核感染症4・粟粒結核1	12	
三類感染症	4	腸管出血性大腸菌	9	8
四類感染症	6	つつが虫病		10
五類感染症	7	麻しん4・梅毒2・ジアルジア症1		
総数	31		21	18

(2) 四類感染症(つつが虫病)

足柄上地域に発生が多くみられる稀少感染症であるつつが虫病を予防するため、パンフレット・ポスター等を用いて普及啓発を行った。

検査依頼月別件数 (単位:件)

	4～9月	10月	11月	12月	計
検査件数	1	4	5	0	10
陽性件数	0	1	5*	0	6

1件外部検査機関で実施し発生届のみ

推定感染地域 (単位:件)

市町	件数
南足柄市	3
松田町	2
山北町	2
その他	3

(3) 感染症の集団発生の疫学調査・指導等 (単位:件)

施設種別	件数	疾患名	患者数
介護老人保健施設	1	ノロウイルス	36
知的障害者入所更生施設	1	インフルエンザ	15
身体障害者療護施設	1	インフルエンザ	13
介護老人福祉施設	1	インフルエンザ	8

(4) 集団かぜ・インフルエンザによる学級閉鎖等状況

施設	2012(平成24)年度					2013(平成25)年度				
	施設数	施設閉鎖	学年閉鎖	学級閉鎖	欠席者数	施設数	施設閉鎖	学年閉鎖	学級閉鎖	欠席者数
幼稚園	3			3	31	6		3	8	79
小学校	8			10	88	10		4	16	165
中学校	2			2	14	2		1	1	18
高等学校										
計	13			15	133	18		8	25	262

2 結核予防対策

結核患者が適切に治療を継続できるように、訪問等で療養生活の支援を行うとともに積極的疫学調査や接触者健診を行い、感染拡大防止、接触者の不安の解消に努めた。また、医療機関と連携し、結核患者を早期発見し、治療中断者をなくすため結核医療従事者研修を開催した。

(1) 結核患者の状況

ア 結核登録患者数

(ア) 登録患者数年次推移 (各年12月31日現在, 単位:人)

区 分	昭和 58 年	平成 5 年	平成 15 年	平成 25 年
結核登録患者数	176	129	51	19
活動性結核患者数	91	44	23	2

(イ) 性、年齢階級、受療状況、市町別登録患者数及び有病率 (平成25年12月31日現在, 単位:人)

区 分	総計	活動性結核										有病率 (人口10万対)			
		合計	活動性肺結核					肺外結核 活動性	不活動性結核	活動性不明	潜在性結核	結核 活動性	陽性 喀痰塗抹		
			計	喀痰塗抹陽性		その他の結核菌陽性	菌陰性その他								
平成 23 年	23	6	3	1		1	2		3	17		1	5	5.4	0.9
平成 24 年	22	6	3				3		3	14	2		7	5.4	
平成 25 年	19	2	2	2	2					15	2	1	4		
男	14	2	2	2						11	1	1	1		
女	5									4	1		3		
0~4歳													1		
5~9歳															
10~14歳															
15~19歳															
20~29歳													1		
30~39歳	2									1	1	1	2		
40~49歳	2									2					
50~59歳	2	1	1							2			1		
60~69歳	1									1					
70歳以上	14	2	2	2	2					9	1				
受療別	入院	1	1	1	1										
	在宅医療	1	1	1	1							1			
	経過観察	15								15			4		
	不明	2									2				
市町別	南足柄市	7								6	1		1		
	中井町	3								3					
	大井町	3								2	1		2		
	松田町	3								3			1		
	山北町	1													
	開成町	2								1			1		
	小田原市														

イ 結核新登録患者数

(ア) 新登録患者数年次推移 (平成25年1月1日～12月31日, 単位:人)

区 分	昭和 58 年	平成 5 年	平成 15 年	平成 25 年
新登録結核患者数(人)	23	29	19	9
足柄上管内罹患率(人口 10 万対)	22.5	26.6	17.9	

(イ) 性、年齢階級、発見方法、市町別新登録患者数及び罹患率(平成25年1月1日～12月31日, 単位:人)

区 分	活 動 性 結 核								罹 患 率 (人口 10 万対)		
	総計	活 動 性 肺 結 核						肺 外 結 核 活 動 性	潜 在 性 結 核	結 核 活 動 性	陽 性 喀 痰 塗 抹
		合計	計	初回治療	再治療	その他の 結核菌 陽性	菌陰性 その他				
平成 23 年	12	8	4	3	1	4		4	2	10.8	3.6
平成 24 年	11	5	2	2		3		6	1	9.9	1.8
平成 25 年	9	9	7	7		1			3		
男	8	8	6	6		1	1		2		
女	1	1	1	1					1		
0～4 歳											
5～9 歳											
10～14 歳											
15～19 歳											
20～29 歳											
30～39 歳	1	1				1					
40～49 歳	1	1					1				
50～59 歳									1		
60～69 歳	1	1	1	1							
70 歳以上	6	6	6	6							
発 見 方 法 別	個別健康診断										
	定期健診	2	2	1	1	1					
	接触者健診								3		
	医療機関受診	7	7	6	6		1				
	そ の 他										
市 町 別	南足柄市	3	3	2	2		1				
	中 井 町										
	大 井 町	1	1	1	1				1		
	松 田 町								1		
	山 北 町	3	3	3	3						
	開 成 町	2	2	1	1		1		1		
	小田原市										

ウ 結核登録削除患者

(平成 25 年 1 月 1 日～12 月 31 日, 単位:人)

計	死 亡		観 察 不 要	転 症	転 出
	結 核	結 核 外			
18	1	6	9	1	1

(2) 管理検診

結核患者の適正管理のために、管理検診を実施した。(平成25年4月1日～平成26年3月31日, 単位:人)

実施機関	受診数	受診結果	
		著変なし	変化あり
足柄上保健福祉事務所	2	2	
委託医療機関	0		

(3) 接触者健診

結核患者家族・接触者に対し、接触者健診を実施した。(平成25年4月1日～平成26年3月31日, 単位:人)

計	委託医療機関	小計	足柄上保健福祉事務所	
			胸部エックス線検査	QFT検査
34	1	33	32	19

(4) 感染症診査協議会 結核部会

結核患者の医療が適正か否かを協議するために、感染症診査協議会結核部会を小田原保健福祉事務所で開催した。就業制限(18条)、入院勧告(20条)、公費負担(37条及び37条の2)について諮問した。

ア 諮問件数

(平成25年4月1日～平成26年3月31日, 単位:人)

	18条勧告 (就業制限)	20条勧告(入院)		37条 (延べ)	37条の2(一般医療)			
		新規	延長		合計	新規	継続	退院後の継続
諮問件数	3	7	4	11	17	6	8	3
医療内容合格	3	7	4	11	17	6	8	3
医療内容不合格								

イ 医療費公費負担診査件数

(平成25年4月1日～平成26年3月31日, 単位:人)

区分	計	37条 入院 医療	37条の2申請者の保険内訳						
			小計	被用者保険		国民保険		後期 高齢	生活 保護
				本人	家族	一般	退本		
公費負担承認	28	11	17	4		3		10	

(5) 結核患者家庭訪問、相談状況

主として新登録患者や活動性結核で治療放置の者、感染性で在宅療養中の者、療養上問題のある者等に対し、医師、保健師等による家庭訪問指導を実施した。

(平成25年4月1日～平成26年3月31日, 単位:人)

	家庭訪問		相談	
	実人数	延人数	電話	来所
平成23年度	11	20	47	6
平成24年度	7	9	82	17
平成25年度	16	22	75	20

(6) 結核定期病状調査事業

結核公費負担医療制度・管理検診制度等では病状把握ができない結核登録者に係る病状把握のため、現在の治療内容・菌検査の状況等を医療機関に紹介・調査を行った。

	依頼件数	報告件数
管内医療機関	1	1
管外医療機関	1	1
計	2	2

(7) 服薬支援事業

県内の結核病床のある病院と保健福祉事務所の連携のもとで、治療中断者を早期に発見するとともに、治療継続困難者に対し適切な保健指導による服薬管理の徹底、多剤耐性結核発生予防や蔓延防止を図った結果、治療中断者はいなかった。

神奈川病院・保健所結核継続連絡会議 5回 H26.2.21 現在

3 エイズ・性感染症予防対策

エイズ相談・検査を実施し、感染の予防と早期発見に努めた。管内の中・高校生を対象に正しい知識の普及啓発を図るため青少年エイズ・性感染症予防講演会を開催した。

(1) エイズ対策推進会議

(単位:団体)

開催日	内 容	参加団体
紙面による報告 (平成26年3月発送)	1.HIV感染者 AIDS患者統計(世界、全国、神奈川県) 2.神奈川県での相談・検査の状況 3.平成24-25年度 足柄上保健福祉事務所エイズ・性感染症予防対策実績	23

(2) エイズ相談・検査

(単位:件)

年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
相談	21	22	13	13	18	12
検査	7	4	2	2	1	4

(3) エイズ・性感染症予防対策事業

ア 青少年エイズ・性感染症予防講演会

(単位:人)

開催日	学校名	講 師	参加者数
計	11校		1,264
平成25年6月20日	県立山北高等学校	足柄上保健福祉事務所 保健師	199
7月 5日	県立小田原養護学校 大井分教室	足柄上保健福祉事務所 保健師	11
7月 9日	山北町立山北中学校	横滨国立大学 准教授 物部 博文	255
7月 31日	県立大井高等学校	足柄上保健福祉事務所 保健師	239
12月9日	山北町立三保中学校	横滨国立大学 准教授 物部 博文	10
平成26年2月19日	南足柄市立足柄台中学校	足柄上保健福祉事務所 保健師	138
2月24日	中井町立中井中学校	横滨国立大学 准教授 物部 博文	92
2月 26日	南足柄市立南足柄中学校	横滨国立大学 准教授 物部 博文	140
2月28日	開成町立文命中学校	足柄上保健福祉事務所 保健師	165
3月 3日	松田町奇中学校	足柄上保健福祉事務所 保健師	10
3月 5日	山北町立清水中学校	足柄上保健福祉事務所 保健師	5

イ エイズキャンペーン事業

(単位:枚)

開催日	会 場	配布数
平成25年 4月 11日	足柄上保健福祉事務所 学生オリエンテーション	55
6月8日~6月 16日	足柄上保健福祉事務所 禁煙キャンペーン	700
9月 5日	足柄上保健福祉事務所 学生オリエンテーション	55
12月 1日	南足柄市保健医療福祉センター 健康フェスタ	20

4 難病対策

医療支援の申請事務及び特定疾患患者とその家族を対象に、医療講演会や相談会、患者・家族の集いを開催した。また、サービス提供者を対象に従事者研修を開催した。

(1) 特定疾患医療支援

管内特定疾患医療受給者

(H26.5月末現在)

疾患系統	疾患名	総数			南足柄市			中井町			大井町			松田町			山北町			開成町			
		総数	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	
	総計	689	293	396	279	120	159	63	32	31	111	46	65	80	34	46	76	30	46	80	31	49	
膠原病	1 ベーチェット病	11	6	5	7	3	4	1	1	0	1	1	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	
	4 全身性エリテマトーデス	61	3	58	27	2	25	2	0	2	12	0	12	3	0	3	8	0	8	9	1	8	
	7 サルコイドーシス	9	3	6	4	1	3	0	0	0	1	0	1	2	0	2	1	1	0	1	1	0	
	9 強皮症・皮膚筋炎及び多発性筋炎	38	9	29	12	2	10	6	2	4	9	2	7	3	1	2	4	1	3	4	1	3	
	11 結節性動脈周囲炎	10	4	6	5	2	3	1	1	0	2	0	2	2	1	1	0	0	0	0	0	0	
	13 大動脈炎症候群	3	1	2	0	0	0	1	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	15 天疱瘡	5	1	4	1	0	1	1	1	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	19 悪性関節リウマチ	3	0	3	2	0	2	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	25 ウェグナー肉芽腫症	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	29 膿疱性乾癬	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	34 混合性結合組織病	19	3	16	8	1	7	0	0	0	5	1	4	2	0	2	2	0	2	2	1	1	
	小計	161	30	131	67	11	56	12	6	6	35	4	31	12	2	10	17	3	14	18	4	14	
血液系	6 再生不良性貧血	3	1	2	1	0	1	0	0	0	1	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	
	10 特発性血小板減少性紫斑病	21	9	12	8	6	2	2	1	1	3	0	3	3	0	3	2	1	1	3	1	2	
		小計	24	10	14	9	6	3	2	1	1	4	1	3	4	0	4	2	1	1	3	1	2
循環器系	14 ビュルガー病	7	7	0	3	3	0	0	0	0	1	1	0	2	2	0	1	1	0	0	0	0	
	26 特発性拡張型(うっ血性)心筋症	21	12	9	12	8	4	0	0	0	2	1	1	2	1	1	2	1	1	3	1	2	
	36 特発性間質性肺炎	8	6	2	4	2	2	0	0	0	1	1	0	2	2	0	0	0	0	1	1	0	
	39 肺動脈性肺高血圧症	3	0	3	1	0	1	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	
	43 慢性血栓性肺高血圧症	2	2	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	
	50 肥大型心筋症	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計	42	28	14	20	13	7	3	2	1	4	3	1	8	6	2	3	2	1	4	2	2	
内分泌系	56 間脳下垂体機能障害	15	5	10	6	2	4	1	0	1	1	1	0	1	1	0	3	0	3	3	1	2	
		小計	15	5	10	6	2	4	1	0	1	1	1	0	1	1	0	3	0	3	3	1	2
神経系	2 多発性硬化症	14	3	11	5	1	4	0	0	0	4	1	3	2	0	2	2	1	1	1	0	1	
	3 重症筋無力症	13	5	8	2	1	1	0	0	0	1	0	1	4	2	2	4	2	2	2	0	2	
	8 筋萎縮性側索硬化症	4	0	4	2	0	2	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	
	16 脊髄小脳変性症	17	10	7	2	1	1	3	2	1	3	2	1	2	1	1	3	2	1	4	2	2	
	20 パーキンソン病関連疾患	96	30	66	45	12	33	7	2	5	10	6	4	14	6	8	13	1	12	7	3	4	
	22 脊柱靱帯骨化症、後縦靱帯骨化症	35	22	13	13	10	3	6	3	3	4	2	2	2	1	1	5	3	2	5	3	2	
	23 ハンチントン病	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	24 モヤモヤ病(ウィリス動脈輪閉塞症)	9	1	8	2	0	2	1	0	1	3	0	3	3	1	2	0	0	0	0	0	0	
	27 多系統萎縮症	5	3	2	3	3	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	
	30 広範脊柱管狭窄症	2	1	1	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	33 特発性大腿骨頭壊死症	14	6	8	7	4	3	0	0	0	3	2	1	2	0	2	0	0	0	2	0	2	
	37 網膜色素変性症	22	10	12	7	2	5	5	3	2	2	1	1	1	0	1	3	2	1	4	2	2	
	40 神経線維腫症(Ⅰ型)	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	44 ライソゾーム病(ゴッシュ病)	2	2	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	47 脊髄性筋萎縮症	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
49 慢性炎症性脱髄性多発神経炎	7	5	2	3	3	0	1	0	1	1	1	0	1	0	1	0	0	0	1	1	0		
52 ミトコンドリア病	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0		
55 黄色靱帯骨化症	5	5	0	2	2	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0		
	小計	249	105	144	97	42	55	27	12	15	34	17	17	33	11	22	31	12	19	27	11	16	
消化器系	12 潰瘍性大腸炎	154	87	67	63	37	26	15	10	5	24	12	12	16	10	6	16	10	6	20	8	12	
	17 クロウン病	29	22	7	11	8	3	2	1	1	7	6	1	5	4	1	0	0	0	4	3	1	
	31 原発性胆汁性肝硬変	15	6	9	6	1	5	1	0	1	2	2	0	1	0	1	4	2	2	1	1	0	
	小計	198	115	83	80	46	34	18	11	7	33	20	13	22	14	8	20	12	8	25	12	13	
2疾病あり		7	4	3	3	2	1	0	0	0	1	0	1	1	1	0	1	1	0	1	0	1	

新規申請件数109件(神経系47、循環器系20、消化器系21、膠原病系13、内分泌系4、血液系3)先天性血液凝固因子障害1件承認81(不承認6、保留3、審査中17、申請途中死亡2)

(2) 特定疾患講演会

(単位:人)

開催日	対象疾患	テーマ	講師	参加者数
平成26年 3月14日	潰瘍性大腸炎 クローン病	潰瘍性大腸炎・クローン病の 食事療法について	社会保険中央総合病院 栄養科栄養指導専門員 斉藤 恵子	23

(3) 特定疾患患者と家族の集い

(単位:人)

開催日	場所	対象疾患	内容	講師	参加者数
平成25年 10月11日	足柄上保健 福祉事務所 2階 研修室	全疾患	ハーモニカコンサート	The Who hoo	26

(4) 訪問相談事業

在宅の神経難病患者や新規申請者等で療養生活上の不安を抱える患者・家族に対して、訪問相談員を派遣し、家庭訪問等により療養上の支援を行った。

相談員の 職種	訪問人数	訪問回数	対象者と相談内容
歯科衛生士 2名	2	10	対象者:重症筋無力症、脊髄小脳変性症 内容:歯科相談、保健指導等(神経難病患者等への歯科保健、 摂食嚥下指導他)
計	2	10	

(5) 難病患者居宅生活支援事業

難病患者等の居宅での生活を支援するために必要な知識、技能を有するホームヘルパーを養成するため、ホームヘルパー養成研修1級または2級課程修了者に対し、難病患者等ホームヘルパー養成研修事業を足柄上、秦野、厚木、大和保健福祉事務所で合同開催した。

(単位:人)

開催日	場所	テーマ	講師	参加者数
平成25年 11月26日	足柄上保健 福祉事務所	難病の基礎知識 難病患者の心理及び家族の理解 難病の保健・医療・福祉制度	国立病院機構 箱根病院 副院長 荻野 裕 日本ALS協会神奈川県支部 役員 岸川 紀美恵 大和保健福祉事務所 保健師	25

(6) 難病特別対策推進事業

在宅難病患者の療養を支援するサービス提供者のスキルアップを図るため、サービス提供者(保健師、訪問看護師、ケアマネジャー、ヘルパー、歯科衛生士等)に対し、在宅難病患者保健福祉従事者研修を行った。(単位:人)

開催日	場所	テーマ	講師	参加者数
平成25年 10月1日	足柄上 合同庁舎 2階大会議室	講演 「冬のウィルス対策」	神奈川県足柄上病院 副院長 玉井拙夫 小児科医長 奥 典宏 感染管理認定看護師 古谷 亜由美	50
平成25年 11月1日	足柄上保健 福祉事務所 2階 研修室	講演 「口腔ケアと食事援助について」	足柄歯科衛生士会 加藤 明美	28

(7) 神経難病患者等緊急一時入院

医療依存度が高く、介護保険等での短期入所等のサービス利用が困難な在宅神経難病患者等を対象に、介護者の休養や介護困難時に対応するため、平成17年4月より二次医療圏に1床(県域で6床)が確保されている受け入れ病床について、対象者からの利用申請の受付、申請者の状況調査等を行った。

(単位:人)

利用医療機関	申請件数	利用回数 (延数)	利用者数 (実数)
県立足柄上病院・箱根病院	5	5	3

(8) 家庭訪問・相談

家庭訪問

(単位:人)

	神経系	膠原病	消化器系	循環器系	その他	計
実人数	17			1		18
延人数	31			2		33

相談

(単位:人)

面接	電話	その他	計
501	238	12	751

5 肝臓疾患対策

(1) C型肝炎ウイルス・B型肝炎ウイルス検査

今年度検査実施なし。

(2) 肝疾患講演会

(単位:人)

開催日	対象疾患	テーマ及び講師	参加者数
平成 25 年 12 月 4 日	肝臓疾患	「B・C型慢性肝炎の最新治療について」 東海大学医学部 消化器内科 準教授 加川 建弘	患者家族 30 内訳 足柄上 12 小田原 7 その他 11

注 小田原保健福祉事務所と共催実施

(3) 肝炎治療医療費助成制度

平成 20 年 4 月からインターフェロン治療等に対する医療費助成制度が開始され、平成 22 年 4 月から核酸アナログ製剤治療も助成対象に追加になり、平成 24 年 1 月から新薬「テラプレビル」を含む3剤併用療法も医療費助成対象になった。

(単位:人)

区 分		申請者数
インターフェロン治療	1 回目	7
インターフェロン治療	2 回目	1
インターフェロン治療	3 剤	5
核酸アナログ治療	新規	6
核酸アナログ治療	更新	12

6 原爆被爆者援護

原爆被爆者及び被爆者のこどもを対象に、定期健康診断を実施した。また、医療援護の申請事務を行った。

(1) 被爆者健康手帳等所持状況

(平成26年3月末現在,単位:人)

区分	計	被爆者健康手帳	健康診断受診者証	被爆者のこども受診者証
計	66	25	3	33
南足柄市	31	15	2	14
中井町	12	4		6
大井町	11	2	2	7
松田町	2	1		1
山北町	8	2		6
開成町	2	1		1

(2) 被爆者健康診断受診状況

(単位:人)

区分	計	被爆者	被爆者のこども	要精検者	要治療者
平成24年度					
平成25年度	4	2		2	

7 認知症疾患対策

認知症疾患に関する正しい知識の普及を図るとともに、認知症高齢者の方を介護する家族等を支援するため、患者・家族等に対し相談・訪問指導を行った。

(1) 認知症疾患相談事業

ア 相談事業

(単位:件)

区分	開催回数	相談延件数	性別				年齢(実数)					相談内容						再掲 高齢者虐待等	
			実数		延数		50歳代以下	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代以上	疾患一般	問題行動	治療	看護介護	入院入所	福祉サービス		その他
			男性	女性	男性	女性													
随時		48	7	11	15	33	3	3	6	4	2	14	20	14			2		
定例	17	17	7	10	7	10	3	3	5	4	2	10	2	9		1		1	

イ 訪問指導事業(定例相談訪問分を除く)

(単位:件)

区分	男		女		計		年齢(実数)				
	実数	延数	実数	延数	実数	延数	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代
件数			1	2	1	2			1		

(2) 処遇困難事例(高齢者虐待等)検討事業

ア 認知症講演会

(単位:人)

実施日	内 容	講 師	対 象 者	参加者数
平成 26 年 2月 20 日	認知症高齢者の家族支援	社会福祉法人 浴風会 介護支え合い電話相談 室室長 角田 とよ子	管内介護保険事業者・ 市町関係職員等	38

イ 認知症サポーター養成講座

(単位:人)

実施日	講 師	対 象 者	参加者数
平成 25 年 9 月 9 日	山北町 保健師 足柄上保健福祉事務所 保健師	山北町健康普及員等	35
平成 26 年 1 月 10 日	足柄上保健福祉事務所 保健師	足柄上合同庁舎職員	21
平成 26 年 1 月 15 日	足柄上保健福祉事務所 保健師	足柄上ブロック老人クラ ブ連絡協議会	56

(3) 徘徊高齢者 SOS ネットワーク事業

認知症が原因で徘徊する高齢者を早期に発見、保護するため、徘徊高齢者 SOS ネットワーク事業を実施した。

ア 市町別徘徊高齢者事前登録状況

(平成 25 年 3 月 31 日現在,単位:人)

計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町
32	10	2	7	0	4	9

イ ネットワーク実施状況

(単位:件)

	件 数	発見・身元判明の有無
当所への他保健福祉事務所からの広域搜索協力依頼	54	46 件発見

ウ 徘徊高齢者 SOS ネットワーク事業運営委員会の実施

1 市 5 町の担当者へ「徘徊高齢者 SOS ネットワーク」における実態のヒアリングを実施した。

8 精神保健福祉

精神障害者とその家族等を支援するため専門医や福祉職、保健師等による相談、訪問指導を行うとともに、地域における精神保健福祉対策の推進を図った。また、自殺予防対策の取組みとして、市町と地域連携強化を図りながら、連絡会議、講演会、普及啓発種を推進した。

(1) 保健所精神保健福祉業務統計

ア 相談・訪問指導

医療機関での受診や治療、日常生活や社会復帰等について、医師、福祉職、保健師等が相談・訪問を行った。

(ア) 把握区分

(単位:件)

区分	実数(+)	延数(+ +)	保健所把握新	年度新	再
相談	90	432	66	21	342
訪問指導	2	18	1	1	16

24年度に初めて保健所事務所が把握した数

前年度以前から把握し、24年度初めて相談等があった数

の内24年度中再度相談等があった数

(イ) 相談件数

(単位:件)

区分	性別			年齢別								
	男	女	不明	0~9	10~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70以上	不明
相談実数	44	46			3	7	20	24	13	12	11	
延件数	239	198			4	20	58	121	58	57	114	

(ウ) 訪問件数

(単位:件)

区分	性別			年齢別								
	男	女	不明	0~9	10~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70以上	不明
訪問実数	9	3				1	2	2	3	1	3	
延件数	14	4					3	2	6	2	4	

(エ) 相談・訪問の契機(実数)

(単位:件)

区分	計	市町村	医療機関	家族	本人	その他
相談	90	15	6	37	26	2
訪問指導	2		1			1

(オ) 相談種別(延人数)

(単位:件)

区分	計	治療の問題	生活上の問題	社会参加の問題	心の健康問題	その他
相談	432	215	204	2	3	8
訪問指導	18	18				

(カ) 診断名(実数)

(単位:件)

区分	計	器質性精神障害	アルコールによる精神行動の障害	覚醒剤等の薬物	統合失調症	双極感情障害	反復性うつ病性障害	持続性気分障害	ストレス関連障害	生理的障害等	成人の人格行動障害	精神遅滞	心理的発達の問題	小児期青年期の障害	てんかん	診断保留	異常認めず	未受診	不明
相談	90		1	1	24			15	7	1	1	1			1	3	1	31	3
訪問	12	1			4			1								1	1	4	

(キ) 特定の問題群 (複数回答のため延人数)

(単位:件)

区分	計	性格上の問題	こころの虐待	家庭内暴力	DV	高齢者虐待	食生活の問題	アブクシヨシ	近隣事情	障害者虐待	該当なし
相談	442		3		3			1	6		429
訪問	20		1		1				1		17

(ク) 相談者 (複数回答)

(単位:件)

区分	計	本人	家族	医療機関	市町村	その他
相談	460	174	110	55	77	44
訪問	22	5	7	6	4	

(ケ) 担当者 (複数回答)

(単位:件)

区分	計	医師	福祉職	保健師	事務職	その他職員
相談	475	26	330	63	3	3
訪問	29	7	12	10		

(2) 教育広報活動

ア 精神保健福祉職の普及啓発

地域住民や支援者が精神疾患に対する理解を深め、精神障害者の地域生活を支援するために適切な対応方法を促すためにセミナーや講演会を開催した。

(単位:人)

	開催日	対象	内容	講師	参加者数
精神保健福祉セミナー	平成25年 10月25日	一般住民 支援者	受診につなげる判断は	精神保健福祉センター 医師	22
	平成25年 11月6日		どのように受診につながったのか	曾我病院 精神保健福祉士 増井 早苗	25

イ 自殺予防対策

(ア) うつ病家族セミナー

うつ病で治療中の家族を対象にセミナーを開催した。

(単位:人)

開催日	内容	講師	参加者数
平成25年8月29日	うつ病を知ろう ~うつ病の概論~	メンタルクリニック あゆみ橋 院長 生田 勝之	19
平成25年9月13日	家族の対応について	MDA(うつ気分障害協会) 代表 山口 律子	18

(イ) 酒害研修会

(単位:人)

開催日	内 容	講 師	参加者数
平成25年10月1日	アルコール依存症が招く様々な病	みくるべ病院 医師 岡崎 有恆	75

(ウ) ゲートキーパー養成講座

(単位:人)

開催日	対 象	内 容	講 師	参加者数
平成25年 6月27日	山北町職員	ゲートキーパーとは	足柄上保健福祉事務所 保健師	58
平成25年 9月25日	足柄上保健福祉事務所 職員	ゲートキーパーとは	足柄上保健福祉事務所 保健師	10
平成25年 11月22日	開成町職員及び 民生委員等	ゲートキーパーとは 他県憲法を中心に	足柄上保健福祉事務所 保健師	27
平成26年 1月22日	神奈川県立 足柄上病院職員	ゲートキーパーとは 相模機関の役割	神奈川県精神保健福祉センター 福祉職	26
平成26年 2月12日	足柄上商工会	ゲートキーパーとは	足柄上保健福祉事務所 保健師	19
平成26年 3月10日	足柄上合同庁舎職員	ゲートキーパーとは	足柄上保健福祉事務所 保健師	16

(エ) 相模カードの作成・配布

自殺を考えている人、自殺に傾いている人などハイリスク者の早期発見・早期対応をはかるため、相模先を記載カードを作成し配布した。

配布先	内訳	枚数
1市5町	500枚×6ヶ所	3000
神奈川県立足柄上病院及び 医師会等 医療機関	500枚×2ヶ所	1000
警察及び消防等 関係機関	1000枚	1000
足柄上合同庁舎及び 足柄上保健福祉事務所等	1000枚	1000
計		6000

(3) 団体等支援活動

精神障害者自助グループ、精神障害者家族会、断酒会、ボランティアグループ、精神保健福祉関係機関等の自発的種加に対して支援を行った。

区 分	援助回数	援 助 内 容
精神障害者家族会	1	総会、定例会、種加に対する支援
断酒新生会・AA	12	例会、研修会、種加に対する支援
地域作業所 障害者自立支援去 社会復帰施設		事業運営連絡会、運営委員会、職員研修等
地域種加支援センター・相談支援事業所	3	運営会議・事業及び種加に対する支援等

(4) 精神保健福祉法に基づく事業

精神保健福祉法に基づく指定医による診察や精神病院の実地指導・審査を行い、適切な医療を確保するとともに、入院制度の適正化を図った。

ア 精神保健診察

精神保健福祉法に基づく申請 通報に対し調査等を行った。(精神保健福祉センター事業)
(単位:件)

通報件数	通報調査	診察立会い
3	3	

イ 精神病院実地指導 実地審査(法第38条の6)

精神保健福祉法に基づき、精神病院に対する実地指導 実地審査(措置入院者・医療保護入院者・任意入院者の精神保健指定医の診察)を実施した。

(ア) 実施年月日及び病院名 平成25年12月3日 北小田原病院

(イ) その他の医療保護事務

(単位:件)

区 分		管 内	管 外
計		194	269
入院届	措置入院 (診察のみも含む)	5	2
	措置解除	4	1
	入院届 (法第33条1項2項)	61	96
	退院届	54	71
定期病院報告書(法第38条の1)		69	99
定期病院報告書(法第38条の2)		1	

(5) 精神保健福祉会議

精神保健福祉事業の円滑な推進を図るとともに、地域自殺予防対策の体制整備を行うため会議を開催した。(単位:人)

会議名	開催日	内 容	出席者数
地域精神保健福祉連絡協議会	平成26年 3月25日	・精神保健法の一部改正について ・足柄上保健福祉事務所管内の相談の傾向について ・精神保健福祉担当者会議の報告および次年度の体制について	22
市町精神保健福祉実務担当者会議	平成25年 6月3日 平成25年 12月20日	・平成25年度精神保健福祉セミナー実施方法について ・平成25年度各市町精神保健連事業計画について ・平成25年度精神保健福祉セミナーの実施報告 ・平成25年度各市町精神保健連事業実施状況について	30
足柄上地域自殺予防対策連絡会議	平成25年 7月19日 平成26年 3月25日	・平成25年度神奈川県の上級対策について ・平成25年度足柄上自殺対策の方向性について ・相談カード窓口配布について ・普及啓発 人材育成について ・平成25年度神奈川県の上級対策について ・自殺実務担当者会議の報告および相談窓口カードの配布について ・人材育成 ゲートキーパー研修会の実績について ・平成26年度の方向性について	34
市町自殺予防対策実務担当者会議	平成25年 6月3日 平成25年 12月20日	・相談カードの各市町への配布について ・平成25年度各市町精神保健連事業計画について ・平成25年度各市町精神保健連事業実施状況について	30

